

平成 23 年 11 月 17 日

公共交通フォーラム “災害と交通” ～ 帰宅困難者問題を考える ～

主催 横浜の公共交通活性化をめざす会
横浜に L R T を走らせる会

共催 (株) ライトレール

1. 開催趣旨

3月11日の東日本大震災は、東北地方に未曾有の大被害をもたらし、原発事故の影響もあって戦後最大の災害になりました。首都圏は震度5強で比較的大きな被害はなかったものの、JRや私鉄の電車は運行を停止し、多くの帰宅困難者が生まれ大混乱に陥りました。その日、交通事業者や行政はどう対応し、市民や企業はどう対処したのか、その検証とその後の災害に備える方策はどのように進んでいるのか？ このフォーラムでは、「震災と交通」というテーマの中で、「帰宅困難者問題」を中心に取り上げ、当日の鉄道の不通と復旧状況、路線バスや鉄道の代替バスの状況、道路の状況、そして避難所の状況などについての検証を分析し、次の災害に備えてどのような方策を考えるのかを報告し、議論し、その分析が少しでも市民に役立つ情報として提示出来ればと考えます。

2. 開催日など

日時 : 2012年1月29日(日) 午後1:30～4:30

会場 : 横浜情報文化センター6階・情文ホール(定員200名)

参加費 : 1,000円(資料代) 事前申込み不要

3. 講演・報告者

①特別基調講演

中村文彦氏 (横浜国立大学大学院教授)

②基調報告

室井寿明氏 ((財)運輸政策研究機構調査役)

③各報告

・木村文男氏 (横浜市消防局危機管理室危機対処計画課長)

・須藤秀樹氏 (横浜市交通局自動車本部運輸課長)

・和田潤一郎氏 (相模鉄道(株)経営管理部広報担当係長) 他

4. 質疑と討論

講演・報告者と会場参加者による質疑応答

5. 「帰宅状況調査」報告

主催側にて実施した、震災当日の各個人の帰宅状況(移動経路)調査の結果と分析報告

6. 問合せ先

「横浜の公共交通活性化をめざす会」事務局

小田部(コタベ) 電話: 090-6544-1422 E-mail: a.kotabe@k8.dion.ne.jp

以上